

令和4年10月17日(月)
国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料



国道14・357号千葉西警察入口交差点 交差点改良による交通状況について(中間報告)

～交通事故の撲滅を目指して取り組みを継続します～

国道14・357号千葉西警察入口交差点においては、交差点の複雑な構造に起因した交通事故が多発していたため、令和4年3月8日に、横断歩道の移設や旧道の廃止による横断距離の短縮等の安全対策を実施したところです。

現在、安全対策後の交通状況を踏まえ、追加対策を実施しています。令和4年9月14日時点で追加対策の一部が完了しましたので、整備状況および整備効果をお知らせします。

■完了した追加対策の概要

- 1) 旧道の交差点流入部に左折レーンを設置
- 2) 稲毛海岸側流入部に右折レーンを追加

※国道14・357号市原側の右折レーン延伸は、令和4年11月頃に完了予定。

残る対策については、その後の交通状況を踏まえつつ実施を検討。

当該交差点につきましては、引き続き必要な追加対策を実施して参ります。
皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>
Twitter情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



ホームページ



Twitter

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

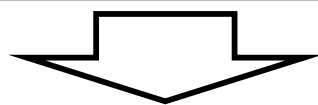
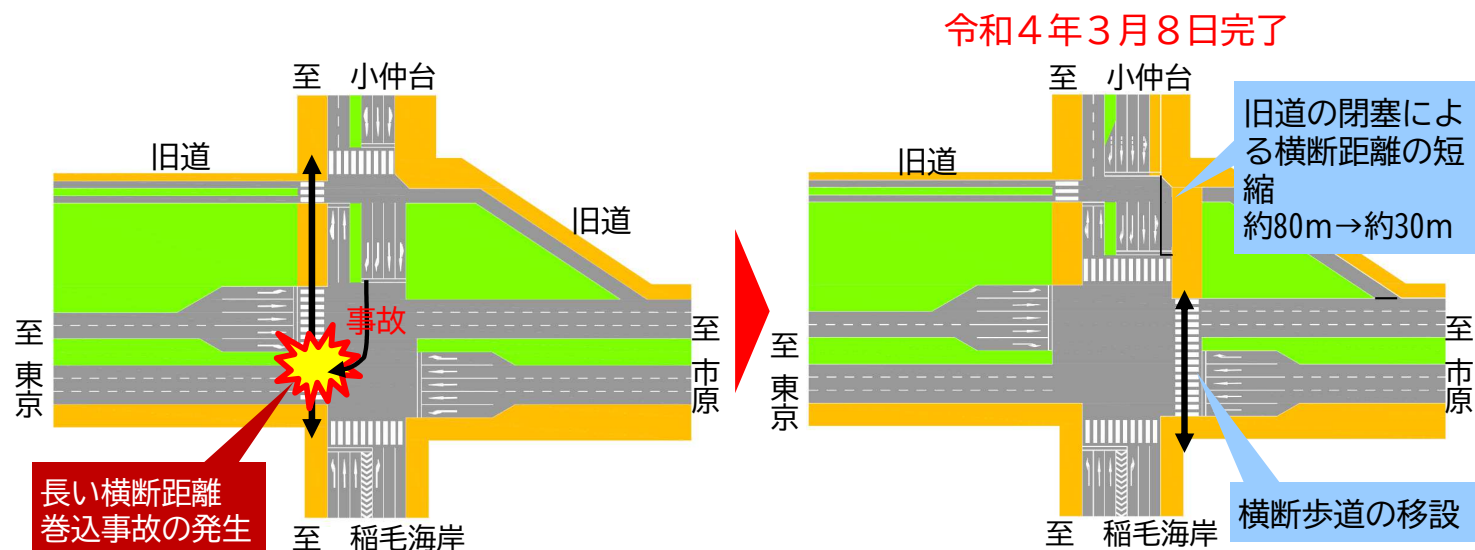
電話 043-287-0311 (代表) 、 FAX 043-285-0412

副所長 ちのね 茅根 そういち 壮一 交通対策課長 ふくだ 福田 けんいち 賢一

国道14・357号千葉西警察入口交差点 交差点追加対策について

令和4年3月8日に実施した交差点改良【安全対策】

- 国道横断者が小仲台方面から国道（東京方面）への右折車両に巻き込まれる事故を防止するために横断歩道を市原側に移設
- あわせて、市原側の旧道を閉塞し、歩行者の横断距離を短縮

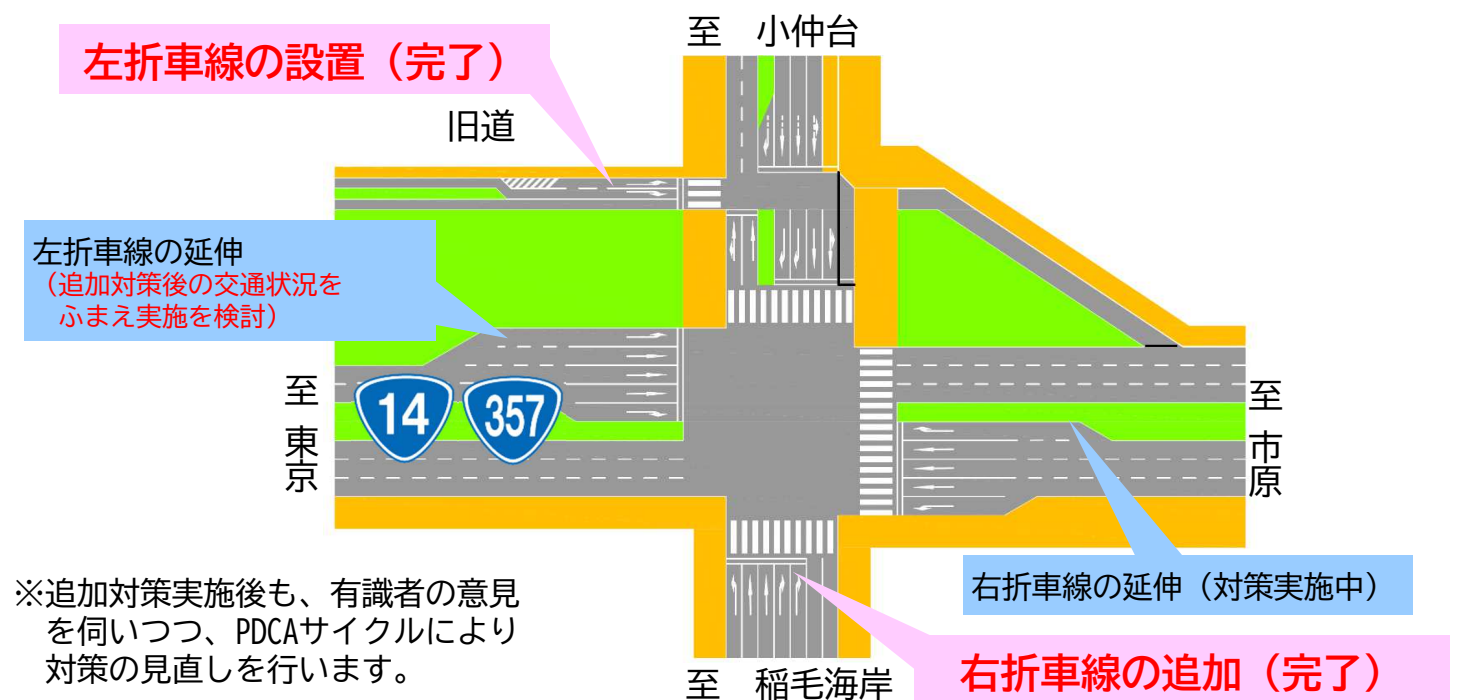


- ・旧道東京側の渋滞が発生
- ・交差点通過時間がやや増加

現在実施中の追加対策（一部完了）【交通円滑化対策】

- 旧道や国道等において右左折車線の追加・延伸により、交通の円滑化を図る
- 今回、旧道の交差点流入部への左折レーン設置および、稲毛海岸側流入部の右折レーン追加が完了

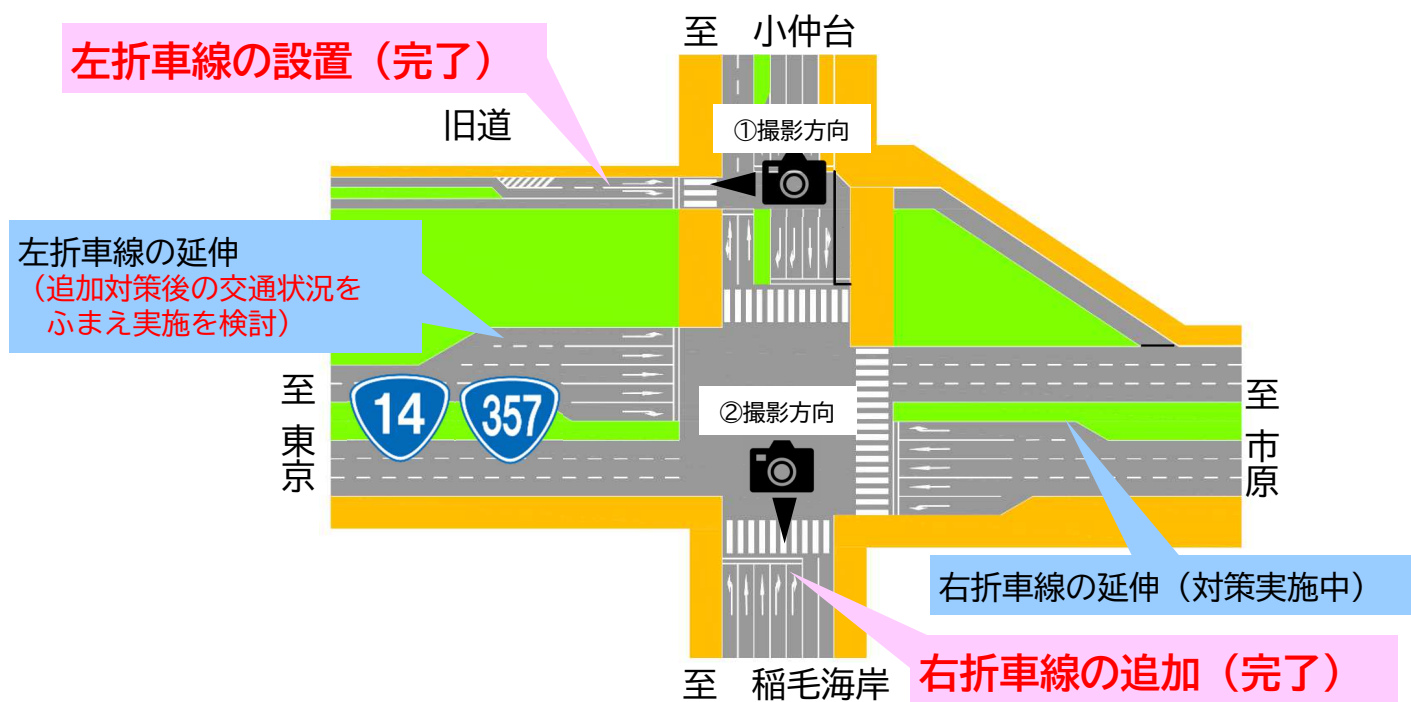
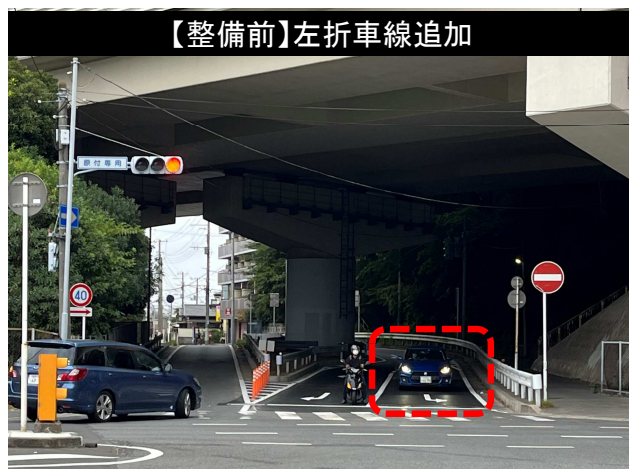
令和4年9月14日一部完了



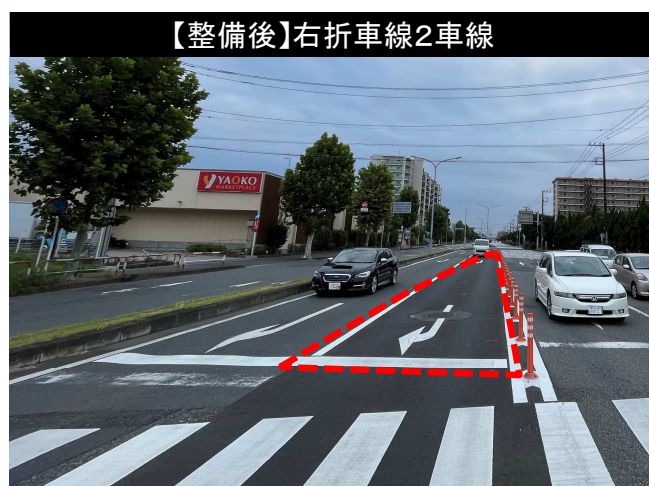
国道14・357号千葉西警察入口交差点 円滑化のための追加対策（一部完了）について

【参考】今回一部完了した交通の円滑化を目的とした追加対策箇所の状況

- ① 渋滞の発生していた旧道東京側において、左折車線を設置しました。



- ② 稲毛海岸方面からの右折車両の滞留対策として、右折車線を追加しました。



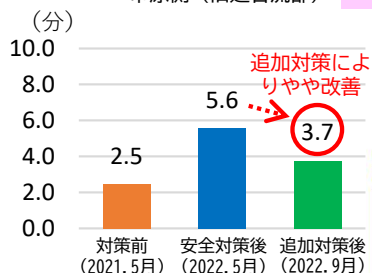
国道14・357号千葉西警察入口交差点 追加対策（一部完了）後の効果（速報値）について

【円滑性の確認①】追加対策（一部完了）箇所の通過時間

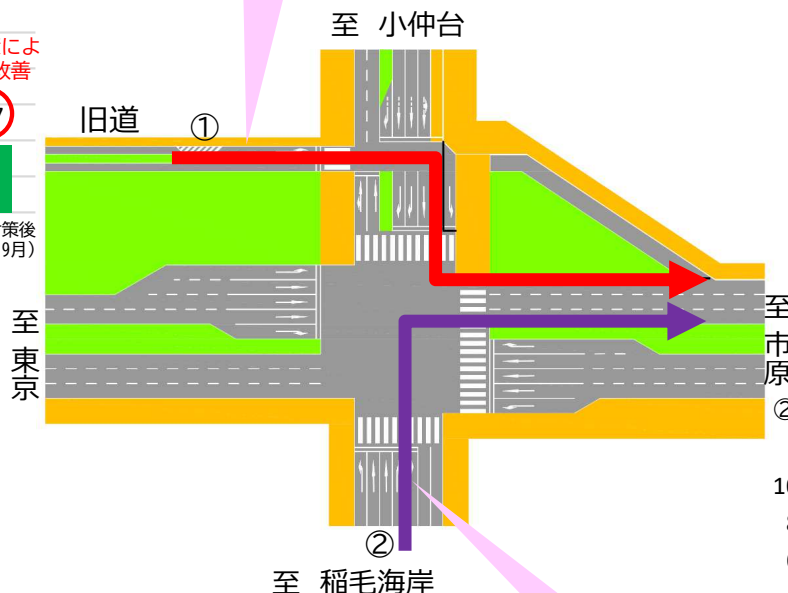
○旧道から国道14号市原方面への通過時間は、追加対策によりやや改善されました。

○稲毛海岸側から国道14号市原方面への通過時間は、追加対策によりやや改善されました。

①旧道（検見川陸橋下）
→ 市原側（旧道合流部）



左折車線の設置（完了）



右折車線の追加（完了）

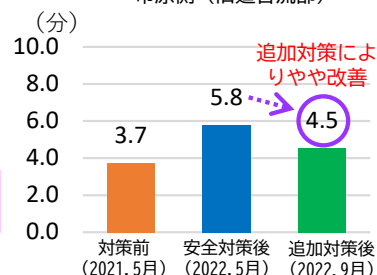
<ETC2.0プローブ情報集計期間（昼間12時間）>

対策前 : 2021. 5. 10～2021. 5. 14

安全対策後 : 2022. 5. 16～2022. 5. 20

追加対策後 : 2022. 9. 15～16、2022. 9. 20～22

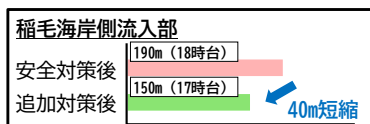
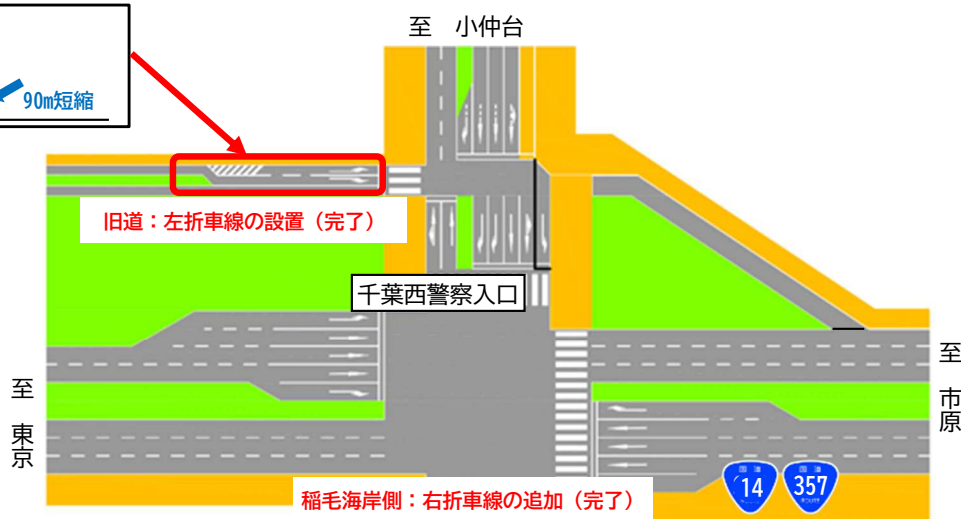
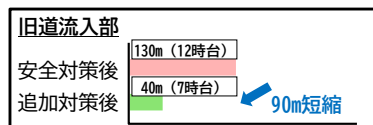
②稲毛海岸側（真砂3-1）
→ 市原側（旧道合流部）



【円滑性の確認②】追加対策実施後の渋滞長（ピーク時間平均※）

○旧道流入部：追加対策により、安全対策後より短縮（約90m）されました。

○稲毛海岸側流入部：追加対策により、安全対策後より短縮（約40m）されました。



※ピーク時間平均：以下の調査日における最も渋滞が発生した時間帯の1時間平均

<調査日>

【安全対策後】2022. 5. 11 (7:00～19:00 12h)

【追加対策後】2022. 9. 15 (7:00～19:00 12h)

国道14・357号千葉西警察入口交差点 安全対策実施後の効果について

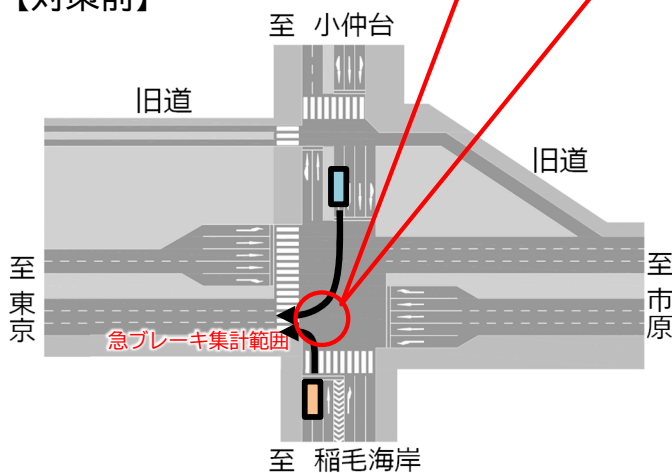
【安全性の確認】急ブレーキ発生状況（ETC2.0プローブ情報）

- 安全対策実施後の車両における急ブレーキ発生状況をETC2.0のビッグデータを元に検証しました。
- その結果、安全対策後は、通行形態の変更により歩行者・自転車と右折車両が交錯しないため、横断歩道手前における右左折車両の急ブレーキ発生回数の減少が確認されました。

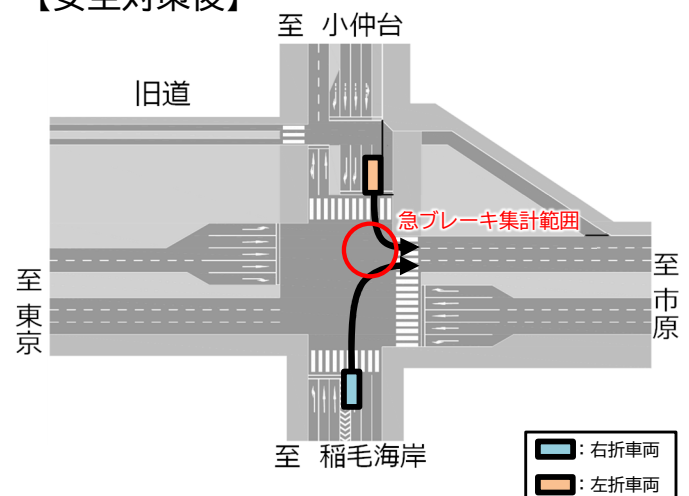
対策前の危険事象



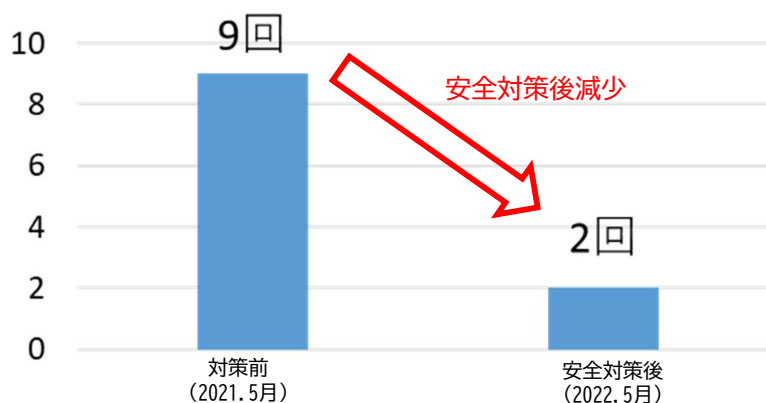
【対策前】



【安全対策後】



<急ブレーキ発生状況>



【ETC2.0プローブ情報集計期間】
対策前 : 2021.5.1～2021.5.31
安全対策後 : 2022.5.1～2022.5.31

急ブレーキ：
前後加速度-0.3G以下